

平成 23 年度 第 3 回 理事会 議事録 (案)

開催日時 : 平成 23 年 9 月 9 日 (金) 18 : 30 から 21 : 45
開催場所 : 岐臨技事務所
出席者 : 北村、石郷、永井、近藤、田中、兼子、鈴木、山本 (貴)、臼井、多和田、
松山、森、林、宮内、平塚、平沢 (16 名)
議長 : 北村 顕

議事録署名人 : 平沢 弘行、近藤 眞一

【議長】

- ・平成 23 年度 第 3 回理事会を開催いたします。遠い所からまたお忙しい中お集まり頂き有難う御座います。

1. 第 51 回 平成 24 年度に本臨床検査技師会中部圏支部学会

(北村)

- ・議題が有っても無くても皆さんの意識を高めるために毎回あげてあります。宜しくお願い致します。
- ・私 (北村会長) と近藤部長に出席の要請がありましたので、8 月 22 日 (月) に東濃地区の実行委員のメンバーと第 1 回の実行委員会を開きました。
- ・11 月以降にならないと、実際に今年度の中部学会が終わらないので、それ以降に動いていく予定との事。
- ・今度の中部学会の見学に行きたいとの事で、二枚目にあるようなメンバーがリストアップされています。
- ・あとの説明を近藤部長さんからお願いします。

(近藤)

- ・初めて東濃地区の会合に参加させて頂きました。第 1 回という事で顔合わせという事と、まだ会場を見たことが無い方もメンバーにも居ましたので、書面等で確認していきました。
- ・メンバーは、出席者に記載されてある方、プラス、土岐市立総合病院の兼平先生にも参加を頂いているとの事で計 18 名になると思います。
お一人分の出張費は後日清算という形をお願いしておきましたので、また、会計の方で精算の申請がありましたらお願いする事になると思います。
- ・今年度の計画につきましては、数回分の会議費用は予算化してありますので、今後は来年度の費用をどの位計上したらいいのかといったところを多分 12 月、1 月あたりで来年度の予算計画書を立案しないといけませんので、こちらの方の準備をお願い

いして参りました。

- ・各部門別の研究班については私の方からアナウンスしてありますので、今後、話が進み次第、私の方から各研究班にフィードバックしていく体制で行く準備をしている事を話してきました。
- ・第 50 回中部学会視察参加予定者リストですが、ある程度は岐臨技として負担しますが、どこまでの面倒を見るのか、宿泊費も入れるのか、交通費だけなのか、学会参加費だけにするのか、病院から許可を貰って行かれる方には当然病院の方からのお金で対応してもらうので、お金は支払わない予定です。
- ・出来れば、今回の理事会で何処まで出すのか決定して頂きたいと思います。
- ・リストには出席される方に丸を打ってあります。二つ丸を打ってあるのは、二日間出席で宿泊されるのか、2 回行かれるのか、どちらかだとは思いますが。
- ・交通手段は記載されているような形で行くという事です。
- ・それでは、どこまで技師会として出すのか、検討をお願い致します。
- ・私からの報告は以上です。

(北村)

- ・当初は 3 名という事で出ていたのですが、これだけの物が出てきています。
- ・将来的にこの様な事業に於いては、今回の方々が中心になって責任を持ってやっていって貰いたいとの今後の期待を込めて、出してもいいかなと思っています。予算をオーバーするようだといけませんが。なんとか出してあげたいともっています。
- ・今後のこういったケースへの対応ともなりますので、検討をお願いします。

(石郷)

- ・大垣で行った時には前年は三重県だったです。西濃地区からは大垣市民とメディックと 10 名以内で見に行きました。
- ・大垣市民病院に関しては公務出張で、メディックさんも学会発表と一緒に何かで、技師会には何も言っていないと思います。
- ・ただ、今回は東濃地区にお願いしている経緯も有るので、出来れば交通費の実費相当と日当、あるいは日当の代わりに食卓費 1,000 円、日当も 1,000 円ですから同じですけど支給してあげたいと考えています。
- ・松川事務局長さんと話した時は、学会参加費は要らないから交通費をお願いしたいとの事だったと思う。

泊まるつもりの人も宿泊費は自分で払うのだし、一日行って、また翌日行く人もいるとの事でした。宿泊の事は言っていなかったはずです。

(近藤)

- ・メールの内容で見ても「宿泊費は要りません」と書いてありました。
- ・一回行かれる方には一回分の交通費、二回行かれる方には二回分の交通費、これは絶対出して頂いた方が良くと思うので、あとは日当を付けるのか、食卓費を付ける

のか、何処まで出すのかを決めて頂ければ良いと思います。

(兼子)

- ・食卓費ですが、懇親会費（懇親会への勧誘を行わなければならない必要もありますからね。《永井副会長発言》）が、3,000 円ほど掛かる。食卓費として 1,000 円分は出します。お昼に関しては大概ランチョンが付いてくるのでいいと思うのですが。

(石郷)

- ・松川さんに確認した時に、「懇親会場をどういう風に運営しているのかを見たい。」と言っていたので、自分のお金で懇親会に参加するつもりでいるはずです。
- ・食卓費としては昼ではなく懇親会の一部負担として 1,000 円を補助するのが良いと思います。

(北村)

- ・出来るだけ上げて下さい。今後も東濃地区で長く中心で遣って貰いたいとの気持ちで考えて貰いたい。今出ている案の交通費プラス食卓費で、なんとか今回参加される方が我慢して了解して貰えると有難い。人数が多いのですがどうでしょうか。

(兼子)

- ・対象となるのは 13 名位ですので、場所が近いですし、なんとかなると思います。

(近藤)

- ・臨時委員会みたいな委員会が開催されたと考えては如何でしょうか。

(兼子)

- ・議事録、復命書みたいなものは提出されてくるのでしょうか。

(北村)

- ・一人一人でもいいですか。

(兼子)

- ・一人一人をお願いします。同じような文面でも良いと思います。人数分頂きたいです。

(近藤)

- ・個人個人でお金を貰った人は、復命書を全員書いて提出する。これを必ず遣ってもらうという事でいいですね。

【議長】

- ・それでは、人数等詳細については東濃地区から改めて提出されると思いますが、こういったメンバーが来ています。今話し合われたような内容も含めて、理事の皆さんが承認して頂けるのであれば、挙手をお願い致します。

(挙手多数)

はい、有難う御座います。承認されました。

(近藤)

- ・あと、手続きとしては、視察に行かれる方と日程（一日か二日か）が正式に決定

されたら、事務局から送って貰えばいいですね。

(北村)

- ・これ以上増える事はなんとか無い方向にして貰いたい。

(近藤)

- ・たぶんこれ以上増える事は無いと思います。

2. 60周年記念事業について

(北村)

- ・何かありますか。表彰の方は臼井部長さんから出して貰っていますが、出来れば今回、次回の理事会位には、候補者をキチンと決めて私の方から連絡して、書類を書いて頂く様にしたい。
- ・ある程度、今日絞って提出書類が結構沢山ありますので、最終的には私が纏めて提出します。
- ・黄色の3名（岸、岡田、北村）は頂いています。私の記憶に有ります。
- ・安部先生はチョット記憶に無いのですが、基本的には現在会員の方が対象になると思います。
- ・堀井先生はどうでしょうか。会員でしょうか。確認はお金が入ったかどうかで出来るはずです。調べれば判るはずです。

(臼井)

- ・3月31付けの名簿ですので、今年度退会された方も入っています。

(北村)

- ・この中で上がってくるのが一柳先生ですが、毎年県知事表彰の候補者名簿に載せていたのですが、現職で市の職員だと駄目なのだそうです。退職しないと行けないそうです。県表彰の方にはそのような規定があるようです。
- ・(厚生労働大臣表彰は) 岐臨技などの技師会で推薦するのは関係ないようです。
- ・他県では5年毎の表彰を行っているようです。岐臨技として、5年毎にこういう行事を行うから、県知事表彰をして貰いたいと申請する方式のようです。
- ・何処かの部の中に表彰委員会などを作って管理をして貰い、5年毎に提示して貰い表彰していきたいと考えています。
- ・5年と考えると、永井副会長や大沢さんですが、大沢さんについては去年終わっているようですけど、確認しなくては行けない。
- ・今度実行委員長をやって頂く深津さんや、新川さん、川瀬さん、この辺は現役の会員ですから候補に上げていく。
- ・こちらから推薦すれば認めて貰えると思いますので、皆さんで5年後を見据えつつ今回の推薦をした という事で良いと思います。
- ・候補者の役員の範囲を考えて貰いたい。10名位を推薦したいと考えています。

(石郷)

- ・優先順位を決めておいてから 10 名決めるのなら良いですけど。

(北村)

- ・何とかここで 10 名位を推薦したと思っているのです。
- ・第一次候補、第二次候補でも良いのです。

(臼井)

- ・先ほど副会長からも発言がありましたが、優先順位が良いと思います。
- ・会長、副会長の経験者の方をまず優先にして経験年数を加味する。役員推薦委員と副班長もどうするのかという事もありまして、今回はそれも加えた一覧表になっていますので、それでご検討頂いたらどうかと考えています。
- ・本当に 5 年毎にやるのであるならば、55 歳以上の人が対象になっても良いと思います。そうでなければ、次回は 50 歳以上で良いので優先からいくと役職の経験年数で 55 歳以上の方が対象になります。

(北村)

- ・きちんとしたマニュアルがあると次にやる人が遣り易くなるので、そういうものを残すつもりも考えて貰えるようお願いしたい。
- ・永井副会長、深津実行委員長、一柳先生。一柳先生はどうしても表彰したい。それにプラス誰かを決めて頂きたい。

(臼井)

- ・石郷副会長は次、60 歳ですので候補対象に入れてはどうか。

(北村)

- ・それでは候補者に入れておきましょう。会長、副会長経験者を優先すると同時に、岐臨技で功績のあった人も候補にして貰いたい。
- ・川瀬さん、西村さん、遠藤先生、あるいは、実行委員長を遣られた方は候補に入れても良いのではないかな。

(石郷)

- ・大学は独法化により、公務員では無くなりますので、表彰も出来るのではないかな。

(北村)

- ・山本初津恵さんは、公務員ですので県知事表彰は出来ないようです。
- ・皆さんの意見を聞きながら決めて行きたい。ここまで候補者を絞ってきたので、今回の理事会で決定したいのですが。

(石郷)

- ・永井副会長、深津実行委員長、一柳先生の 3 人は決めておいてあとは誰にするか。

(北村)

- ・山本監事、石郷副会長を含めて合計 5 名です。

(石郷)

- ・あとは公務員でない人はその次の記念事業でない時に県へ推薦すれば良いと考える。

(北村)

- ・皆さんどうですか。5人の方は第一候補として連絡します。まだ何人かいるという事でしたら、次回の理事会でも構わないので、教えてください。
- ・記念事業は来年6月ですから、3月頃の申請で良いそうです。
- ・定款にも表彰の役員範囲を明記したいと思っています。

★次回の理事会では、1時間ほど定款勉強会の時間を作ります。それほど重要な定款となります。

【議長】

- ・宜しいでしょうか。推薦一覧表の中からこういう候補者が出ましたという事で今回は心に留めておいて頂きたいです。

3. 臨床衛生検査業務功労者の厚生労働大臣表彰について

(北村)

- ・私を推薦して頂きまして、その結果が来まして表彰しますとの内容の文書が来ています。
- ・非常に有り難い事で、皆様のいろいろな応援で表彰の運びとなりました。
- ・11月11日に行って参ります。有難う御座います。

4. 平成23年度 中部地区輸血実技研修会について

(北村)

- ・内容が変更になりまして、ビデオ（DVD）研修になったとの件です。

(近藤)

- ・実技をやるように企画されていましたが、変更になりまして、とりあえず申し込みのあった人には、申し込みを継続するか、キャンセルするかを伺いました。

(北村)

- ・実技については、よほどキチンとした施設でないと出来ない所以施設の決定に苦慮したのと、日臨技の方にその事が聞こえて、こういうDVDがあるよ、ということになったようだ。そういう経緯でビデオ研修となりました という報告です。

5. 公衆衛生協議会 総会資料について

(北村)

- ・岐臨技も入っています。会費は3,000円で毎年支払っています。

- ・この協議会でも表彰等を行っていますので、お願いします。

(石郷)

- ・県知事表彰の前にこういった場で表彰をしてもらい段階を踏むのも良いのではないかと思います。

(北村)

- ・毎年、文書が届くと表彰候補者の締め切りまで日にちが無いなので、来年は準備をして、案内が来たら直ぐに申請できるようにしておきたい。

6. 第 61 回 日本医学検査学会のご案内について

7. 第 61 回 日本医学検査学会シンポジウム講師選出のお願いについて

8. 第 61 回 日本医学検査学会パネルディスカッション講師選出のお願いについて

(北村)

- ・来年の事で 1 年ほど有り、まだ抄録も出来ていませので案内だけです。
- ・シンポジウムは、「田中滋人 精度保証事業部長」を推薦しました。
- ・パネルディスカッションは、「森さゆりさん」に一任しまして、引き受けて頂きました。

9. 第 50 回 中部医学検査学会 一般演題の座長推薦について

(近藤)

- ・座長を 8 名推薦して下さいとの依頼文書が来まして報告をしました。
 - ・臨床化学 1 名 …… 東海中央病院 渡邊 景介
 - ・生理 2 名 …… 岐阜県総合医療センター 森 晴男
東海中央病院 林 博之
 - ・血液 1 名 …… 大垣市民病院 新川 和功
 - ・一般 1 名 …… 中津川市民病院 林 泰子
 - ・免疫血清 1 名 …… 中濃厚生病院 武藤 延秋
 - ・微生物 1 名 …… 東海中央病院 宮部 高典
 - ・管理運営 1 名 …… 岐阜赤十字病院 木村 泰
- 合計 8 名
- ・以上、8 名につきまして前回の常務理事会で承諾を頂きました。
- ・この理事会での承認を頂きたいと思います。

●東濃地区セミナーについて

- ・主催が土岐市立総合病院、メーカーがアボットジャパン株式会社という事で広くお知らせしたいという事で、共催に「岐阜県臨床検査技師会」と入れて頂き、生涯教育の点数をなんとか取れる形での承認をお伺いしたいという内容のお願いが多治見病院の八木先生から有りましたので、審議をお願い致します。

10. 第 27 回 岐阜県病院協会医学会

(近藤)

- ・これにつきましては、『当日参加された方、発表者、座長についても、共催に「岐阜県臨床検査技師会」と入れる事が出来ましたら、同じように研修会での基礎点数を登録する形での承認を頂きたい。』と、主催担当病院である山内ホスピタルの検査技師の方から依頼を受けましたので、承認について検討を頂きたいと思います。

●新聞報道の内容について

(近藤)

- ・新聞に掲載された地区には対象病院は少ないのですが、私共の病院には報道されているような年齢の男性検査技師は存在致しませんので、宜しく願い致します。
- ・報道に有るような検査技師は当病院には居ませんが、以前にもこのような事件がありまして注意して欲しいとのホームページの記載がありますが、不祥事が続いておりますので、皆さんの方でもこういう事が無いように気を付けて頂きたいです。

【議長】

- ・一般講演の座長推薦については、報告を 8 月 10 日までにしました。その結果がここに記載されています。
- ・二つの事に関して承認して頂けますか。挙手をお願いします。

(挙手多数)

はい有難う御座いました。承認されました。

11. 「日臨技臨床検査データ標準化事業」への協力について

- ・資料に基づき、田中精度保証事業部長より説明がなされた。
- ・「日臨技精度保証施設認証制度」への協力について
- ・申請要領につきましては、記載のような日程で行っていきます。
- ・内容については、前年とほぼ同様となっているので、すでに受付体制を取っているところもあります。
- ・「募集案内」と「申請要領」を各施設に定期便にて送付しようと考えています。
- ・「審査基準」については、昨年よりは詳細な部分について記載されています。またホームページにも載せていますので理事の皆さん、一般会員の皆さんにも見て頂きたいと思います。
- ・三重県とのプール血清、プール尿の相互交換については物品のみならず、分析結

果も交換し持ち寄ってN数を多くしてその評価をしていくという動きを目指して第1回を行いました。

- ・市民病院にて作成しましたプール血清とスイトロールⅡを使ってノーマルおよびアブノーマルとして配布します。
- ・3番、4番は三重県から頂いた分です。
- ・10月20日に予定通り資料の発送をして行きたいと思いますので、ご承知お願いします。
- ・報告事項として、「標準化、精度管理」で39施設の参加と「精度管理のみ」で12施設の参加を頂いています。参加施設数としてはアップしています。

【議長】

- ・それでは説明のありました通りに進めていくという事で宜しいでしょうか。
(挙手多数) はい、それでは進めてください。

(田中)

- ・9月15日に「岐阜県精度管理専門委員会」に出席しますので、その時に「精度管理の報告」を県庁の野寺さんに渡す予定にしています。

12. 日臨技 国民健康増進事業について

(北村)

- ・この事業に関しての協力をお願いする案内が来ています。すでに臼井部長さんが進めてくれていますので、良いと思っています。
臼井部長さんお願いします。

●日臨技 「がん予防啓発に関する事業」について

(臼井)

- ・今年度から「乳がん予防啓発活動」が、「がん」という括りになったので今回岐阜市民健康まつりの中で国民健康増進事業として携わって行きたいと思っています。
- ・ヘリコバクターピロリ菌の検査は、胃癌関連という事、および『目で見えるがん』コーナーを企画書として日臨技へ申請提出しました。
- ・予算書についても、ご確認下さい。
- ・日臨技では承認されたのでしょうか。

(北村)

- ・まだ何も言ってきてはいませんが、たぶん通ると思います。

(臼井)

- ・岐阜地区以外でがんの関係の事を遣るのであれば予算の配分などを考慮しますとお伝えしていたのですが、他の地区からは有りませんでしたので、岐阜地区での活動のみとなります。

● [S T I 予防啓発に関する事業] について

(臼井)

- ・ 12 月にMSMを対象とした無料H I V検査会が開催されますので、岐臨技としては協力していこうという事で、実際には採血は大学病院から看護師さんが来ます。
- ・ 岐臨技としては、検査および判定で 3 名の協力を考えています。

《出前講演について》

- ・ 青少年を対象とした講演というものが日臨技の目的となっているので、山本監事さんがH I Vの講習に参加されましたので、それを各地区の選任された方に伝達講習をして出前講習をしたいと考えています。
- ・ 出前講習の対象としましては、保健所の方と話をしまして保健所の企画の何回かを岐臨技で行っていくというお話を頂きましたが、結構先まで予定が組まれていましてやるとすれば来年かなという感触でした。
- ・ 要請があれば、実際の学生さんではなくて、小中学校の養護教員、P T A代表者、看護学校などにも講演を行ってはどうかという事を検討しています。
- ・ まずは伝達講習を行わなければならないので、検討して頂きたいと思います。

(北村)

- ・ 常務理事会でも話し合ったのですが伝達講習をどういう形で行うのか、各地区で選任してもらうのか、研修会のような形式で行うのか、学部との関係もありますが既に今年は決っていますのでかなど、いろいろな考え方がありますが、良い方法など意見がありましたらお願いします。

(田中)

- ・ 声掛けをする対象はどのようなものを考えているのでしょうか。

(臼井)

- ・ 保健所の企画は対象がかなり広いので少し話を置いておいて、メインは小中学校の養護教員、看護学校です。
- ・ 保健所の関係は、がんは当てはまりますが、出前講習は当てはまりません。対象がぼけてしまうように思います。

(石郷)

- ・ 今回のS T I は青少年向けですね。

(臼井)

- ・ そうなのです。伝達講習については本来入らないのですが、今後の事も考えて入れています。
- ・ 学部とのタイアップも必要だとも考えています。

(近藤)

- ・ 学部としては具体的にどうしたら良いのですか。検査技師会の会員を集めれば

良いのですか。

(臼井)

- ・細菌と免疫の関係で、伝達講習が可能な各地区の何処にどういう先生が居るのかをリストアップし推薦して貰いたいと考えています。

(近藤)

- ・各地区での状況は判りませんので、免疫は免疫の班長さんがみえますので、次回の班長副班長会議で伝えたいと思います。
- ・主旨とか、どういう人を選んで欲しいとか、たぶん微生物、臨床化学、免疫血清くらいの人から選ぶことになると思いますし、出来れば女性の方に話をして頂いた方が良いでしょうと思いますので、また連絡をお願い致します。

(北村)

- ・今度の岐阜市民健康まつりは是非成功して頂けるように各担当、役員の方宜しくお願い致します。

1.3. 役員選挙規定(案)について

(臼井)

- ・役員は 2 年の任期ですから来年改選となりますので、役員選挙規定の改定案を作成してきました。
- ・今までは、選挙管委員会が設けられていませんでした。これが無いと選挙が出来ませんので、今回新たに「役員推薦規定」のところで選挙管理委員と役員推薦委員とを分けました。
- ・今から選挙管理委員を決めるのは難しいと思いますので、今年度は、役員推薦委員をされている方を二つに分けて選挙管理委員を 5 名、役員推薦委員を 5 名で行っていかうと考えています。

(北村)

- ・この遣り方で本当に良いのかどうか、なぜ役員推薦委員と選挙管理委員とを兼ねるのか等、今の定款の下で行う訳だから後から意見が出るようでは困るので整合性をしっかり考えて貰いたい。
- ・役員推薦委員は 10 名となっているので、それを 5 名に変更するという事は総会でも承認を取っていないのでどういう様に説明するのですか。

(臼井)

- ・第 6 条の 2 は変更しないということですね。

(北村)

- ・現行下ではそうなりますし、選挙管理委員を 5 名決める事も遣らなくてはいけない事になります。日程云々や手間が掛かる等の問題では無いのです。

- ・地区総会は各地区理事に任せれば良いと思う。
- ・現在の定款には選挙管理規定はないので、来年度は現行どおりで行いますので、このまま改訂作業を続けて頂き必要に応じて理事会で検討して下さい。

(鈴木)

- ・ただ、総会の時に会員の皆様にこういう内容の選挙管理規定が出来ますよ、あるいは出来ましたよという事を知らせる必要があると思います。

(臼井)

- ・山本監事さんからは、昨年は言われていませんが、前回の常務理事会の時に、選挙管理委員会を置かないと辻褄が合わなくなるよという発言があって、改めて改定の作業に入った訳です。
- ・昨年の組織調査部（総会資料）には、選挙管理規定の改定をするとの文言はありましたので、7月までに行なうと言っていた作業、それがこれです。

(近藤)

- ・役員推薦委員長が不慣れなので、初めての役員推薦委員なので今から準備しておかないと出来ないから選挙管理規定などを作った方が良いのではないかと、前回の理事会で話が出たと思います。

(北村)

- ・来年度の役員は、現行通り各地区から候補者を推薦してもらい、役員推薦委員会が決定して総会に提出、発表するという事で良いはずです。
- ・役員推薦委員には、いつ会議を招集してもらってこういうスケジュールで行くというような説明を行う会議の場を岐臨技として召集するようなものを出さなくてはいけないのかもしれない。

(石郷)

- ・次回の理事会か、常務理事会に役員推薦委員に出席してもらい、合同の会議にしてスケジュール等について説明したらどうか。顔合わせみたいな意味合いで良いと思いますが。
- ・選挙管理規定は、今度の新定款に合わせて作成していくという事で良いですか。

(北村)

- ・それでは宜しいですか。選挙管理規定は新定款に間に合うように準備して行して下さい。お願いします。

14. 各部報告について

広報宣伝部

(北村)

- ・広報についてはどうですか。前回の常務理事会で発言した第19号を発行した事で良いですか。皆さんの評価はどうですか。頑張って作って貰っています。ホーム

ページにはカラー版が掲載されています。

法人対応部

(鈴木)

- ・定款変更の案については、北村会長と牛丸先生にチェックして頂きまして、一応形になりましたので、医療整備課の野寺さんと県の法規担当者の方に見て貰い、返事が返ってきました。
- ・問題点が7つ位ありました。
- ・野寺さんとメールのやり取りで、いくつかは解決出来るかもしれません。
- ・どの規定を総会規定にするのか理事会規定にするのかを検討していきます。
- ・電子審査の方も今後進めていく予定です。
- 今回の登録は、該当する項目が有りませんでしたので『社団法人』で行っています。今後は『社団法人』に統一して貰いたい。

会計部

(兼子)

- ・第27回岐阜県病院協会医学会の募金（寄附金募集）についてはどうしますか。

(北村)

- ・どうしたら良いでしょうか。

(石郷)

- ・募金対象先が「製薬、医療機器、医療関連企業等」となっているので、岐臨技はそういう企業ではないので募金は良いのではないかと。

(兼子)

- ・協賛金に充たるものだと思いますが。

(石郷)

- ・『免税措置はございません』と書いてあるので、協賛金と思われる。

(北村)

- ・それでは、今回はしない事にします。宜しいですね。

(兼子)

- ・月別の会計決算の方は、7月分まで終わりました。今のところ会員数696名分で当初の予算を超えています。なかなか順調です。また、新規入会会員数も45名ですので、こちらも予算を超えています。

(北村)

- ・新入会員の名簿が欲しいです。理事会で承認して貰わなければならないので、庶務部でお願いしたい。

(兼子)

- ・賛助会員は、3社しか入っていない。
- ・今後増えていくと思いますが、今月一杯待ってみて改めて連絡します。
- ・比較的順調に進んでいると思います。

庶務部

(平沢)

- ・冷蔵庫が新しくなりまして、容量も増えましたのでどうぞお使い下さい。
- ・新入会員の名簿については次回の理事会に提出します。

(北村)

- ・新入会員は理事会の承認でなくてはなりませんので、転入も含めた新規会員名簿を理事会に報告して下さい。お願いします。

15. 資料館運営活動について

(松山)

- ・『資料館の調査及び清掃活動の報告』資料に基づき説明された。
- ・9月7日の水曜日14時から17時に、北村、平沢、鈴木、松山の4名で、服部先生の協力のもと、展示機器の清掃を行い、綺麗になったところで写真撮影を行いました。
- ・清掃必要備品を今後のために上げておきました。
- ・調査後の検討課題としては、このまま展示を続けるのであれば、1年に一回は清掃活動を行う事とし、ホームページに機器展示を掲載した方が良いのではないかな。
- ・かなり古いものもありますので、廃棄するものと残すものなどを選別した方が良いと思われた。
- ・廃棄する場合はお金が掛かるので、来年度以降で予算を組んでいく必要もあるのではないかと考えます。
- ・《資料館運営検討委員会（仮称）》を立ち上げて検討していく必要も考えています。

(北村)

- ・作った当初は良かったが、維持管理していくのは結構大変なので、会員の皆さんが見に来てくれればとっても良いのだが、今は殆んど無い。学生さんの教材として使ってくれればと期待しているのですが、それも無い。
- ・機器を見て懐かしがるのは我々くらいの年代でしょうから。
- ・今後、日臨技がどういう対応をしてくれるのかを見極めながら、日臨技の方で機器を貸して欲しいという話もありますので、機会を捉えて今後どうして行くのかを検討して行きたい。
- ・一箇所書棚の鍵がありませんので、鍵の交換など対応が必要になる事もあります。

また、掛かった費用を請求して下さいと大学側に伝えて有りますので、宜しくお願いします。

- ・廃棄予算については、今の委員会から掛かる費用について予算立てして下さい。
- ・岐臨技の理事の皆さんや会員の皆さんにもこんな状況ですという事を知って貰いたいと考えています。

16. 第 50 回 岐阜県医学検査学会 準備委員会 について

(宮内)

- ・資料に基づき説明がなされた。
- ・8月19日に準備委員会を行いまして、大まかな段取りを決めました。
- ・学会長を、木澤病院の野口春芳先生にやって頂く事になりました。
- ・実行委員長を宮内が勤め、事務局を平塚先生にやって頂くこととしました。
- ・案内の方で参加費を1,500円に設定しようと思いましたが、会場として予定している『美濃加茂文化の森』の規定で1,000円以上の参加費徴収は会場費が倍になるとの事で、参加費900円お弁当代600円のように分割する事を検討しています。

(石郷)

- ・本来は一般の市民から会費を頂いてはいけなくなっていないですか。
- ・特定の会なので参加費ではなく、会場整備費という名前にすれば良いのではないかと思います。

(北村)

- ・そのように会場施設に聞いてみて下さい。

(宮内)

- ・10月20日に事務局から演題募集の案内を発送したと思いますので、理事の皆さんに了承して頂きたいと思います。

(近藤)

- ・市民公開講座を遣って頂かなければいけないので、そちらの企画もお願いします。
- ・一般市民向けになりますので、市民の方に興味を持って頂けるような内容で良いと思いますので、お願いします。

(石郷)

- ・今回は、理事会と総会の日程を空ける必要から、敢えて3月25日という下旬に設定したのですよね。

(宮内)

- ・その通りです。

【議長】

- ・それでは、この内容で進めて頂く。演題募集案内の発送については承認して頂けますか。

(挙手多数)

承認されましたのでこれで宜しくお願い致します。

17. 秋期拡大研修会について

(永井)

- ・資料に基づき説明がなされた。
- ・参加受付は、当日の会場整備の関係で 9 時から 9 時 30 分に変更しました。
- ・12 時 30 分から新人教育の一環としまして《賛助会員の企画セミナー》を行います。
ランチョンではありません。
- ・14 時から特別講演市民公開講座を行い、15 時終了となります。
- ・案内は 10 月の発送分に入れます。

◎人事異動に伴う飛騨地区理事の変更について

(永井)

★久美愛厚生病院の上垣内理事が人事異動で、東濃厚生病院に行く事になりました。

(北村)

★異動による理事の変更は理事会で承認すれば出来ると思います。

(永井)

★飛騨地区でそのまま誰かに残任期間を遣ってもらおう予定です。

18. 健康まつりについて

●平成 23 年度 健康福祉まつり（東濃地区）

- ・東濃地区理事は 2 名とも欠席のため、資料に基づき平沢理事より説明を行った。

●第 22 回 高山市民健康まつり（飛騨地区）

- ・永井副会長より資料に基づき説明がなされた。
- ・来年度より、協賛の名称を「岐阜県臨床検査技師会」とします。

●第 32 回 市民健康まつり（岐阜地区）

- ・平沢理事より資料に基づき説明がなされた。

(北村)

- ・私からのお願いですが、実行委員やスタッフ以外の会員で、見学に行こうと思っている方は是非参加して見学に行ってください。お願いします。

私も時間があれば見に行くかも知れませんので、その場合は宜しくお願いします。

(石郷)

- ・見積りについては、出来れば合見積りを取ってもらいたい。技師会のお金を使う

ので、出来ればここに決めた理由を入れた方が良いと思う。

●第16回 「市民の健康広場」(西濃地区)

- ・石郷副会長より資料に基づき説明がなされた。

19. 平成23年度 第1回定期総会 議事録(案)について

(平沢)

- ・今回は議事録の作成が遅くなり、理事の皆さんに見て頂く時間があまり無かった事と、理事会の欠席者も多いですので、9月16日(金)まで添削期間を設けますから、その間に訂正等について連絡を頂きたいと思います。その後、もう一度理事の方に回覧したのちに、議長と議事録署名人の署名や捺印を頂こうと考えていますので宜しくお願い致します。

(石郷)

- ・日づけについては、0が付いているが、付けなくてはいけないのか。

(平沢)

- ・修正します。

20. その他

1. 日本臨床化学会 東北・北陸支部 御礼状について

(北村)

- ・御礼状ですが、たぶん参加要請があつて誰も行けなかったのではないかと思います。どなたかご存知の方はみえますか。

(石郷)

- ・旧臨床病理学会の東海北陸支部の中の一つです。

(北村)

- ・案内などが来ているようなら、他の日程と重ならないように考えなければ失礼になりますので、気を配って行きたいと思っています。

2. 訃報について

- ・北村会長より資料に基づき説明がなされた。

(兼子)

- ・他の人からもメール等で連絡が来たりしましたので、一般検査研究班として弔電を打ちました。

3. 特例民法法人の定期提出書類の提出について

(平沢)

- ・本来は、第 1 回の定期総会終了後に速やかに提出しなくてはいけなかったのですが、完全に忘れていまして、催促のメールと会長からの連絡で、直ぐに資料を整えて医療整備課 野寺さんに手渡してきました。

【議長】

- ・予定された議事は以上ですが、他に何かありませんか。
- ・これで第 3 回理事会を終了いたします。皆さん気を付けてお帰り下さい。
有難う御座いました。

議 長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印